

奮って  
ご応募ください

## 弘前市介護相談員を募集

市では、介護相談員派遣等事業を実施しています。介護相談員は、介護保険施設を訪問し、介護サービスの利用者やその家族等からサービスに関する不安や不満、苦情等を聞き、介護サービス事業者または行政に対して橋渡しをし、問題解決に取り組むことを目的とし、市長から委嘱を受けて活動する有償ボランティアです。今回、事業の拡大にあたり、介護相談員として活動する人を募集しますので、奮ってご応募ください。

▽**応募資格** 以下の要件を満たす人

○市内に在住する満40歳以上の市民（介護サービスを提供する事業所等の経営に関わり、または勤務している人、利害関係のある人を除く）

○月5回程度相談活動に従事できる人

○所定の研修を受講できる人

▽**募集人員** 2人以内（予定）

▽**募集期限** 5月25日（必着）

▽**任期** 委嘱の日から平成29年3月31日まで

※必要に応じて更新することがあります。

▽**謝礼** 1回の相談活動等につき3,000円

▽**応募方法** 次の書類を郵送または持参してください。

①市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を貼付したもの／②「介護相談員に応募した理由と介護相談員に求められる役割」をテーマにした作文（800字程度）

▽**選考方法** 一次選考で書類審査を行い、二次選考で書類審査通過者に面接を行い選考します。

▽**発表** 選考結果は、応募者全員に書面で通知するほか、選任された人を市ホームページで発表します。

※弘前市介護相談員募集要項を市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。なお、提出された応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

■**問い合わせ・提出先** 介護福祉課（〒036・8551、上白銀町1の1、☎40・7099）

希望者は  
申請してください

## 空き家・空き地の利活用事業費補助金制度

空き家・空き地の利活用による移住・定住の促進を図るため、空き家・空き地の購入、賃借、空き家の解体、動産の処分に対して補助金を交付します。

▽**補助対象物件** 弘前市空き家・空き地バンクに登録された住宅（併用住宅を含む）である空き家（敷地を含む）または住宅の建築が可能な空き地

▽**補助対象者**

①市内在住者で、空き地を購入し、その土地に住宅を新築する人

②市内在住者で、空き家（敷地を含む）を購入する人

③移住者で、空き地を購入し、その土地に住宅を新築する人

④移住者で、空き家（敷地を含む）を購入する人

⑤移住者で、空き家を賃借する人

⑥所有する空き家を解体する人

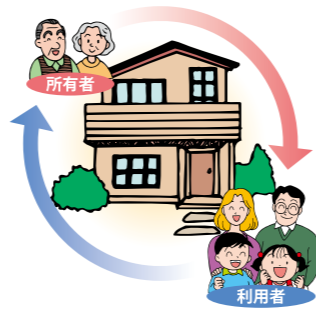
⑦所有する空き家にある動産（家財）を処分する人

※移住者とは、補助金を申請する時点で、1年以上弘前市以外の市区町村に住居登録をしていた人で、弘前市に移住しようとする人をいいます。

▽**交付申請受付** 5月2日から、平成28年度予算の範囲内で受け付けます（先着順）。

※交付の条件などについて、詳しくは問い合わせを。

■**問い合わせ先** 建築指導課（☎40・7053）



補助対象者	補助対象経費	補助金額	備考
空き地を購入し住宅を新築する人	空き地の購入費用	補助率2分の1（限度額＝30万円）	
空き家を購入する人	空き家（敷地を含む）の購入費用	補助率2分の1（限度額＝20万円）	子育て世帯は限度額10万円、移住者は限度額5万円を上乗せ
空き家を賃借する市外からの移住者	3年間分の賃借料	補助率2分の1（限度額＝25万円）	子育て世帯は限度額10万円を上乗せ
空き家所有者	解体費用	補助率2分の1（限度額＝50万円）	空き家・空き地バンク制度により、売買契約または賃貸借契約が成立する見込みとなった物件が対象
	動産（家財）処分費用	補助率2分の1（限度額＝5万円）	



## 平成27年度 弘前マイスターに3人の匠が認定

「弘前マイスター制度」は、優れた技能・技術者を弘前マイスターとして認定し、社会的評価を高めるとともに将来の地域産業を担う後進へ技術の継承を図ることを目的に、平成24年度に創設した制度です。ここでは、今回認定されたマイスターを紹介します。



印章彫刻技能士  
おた ひでお  
太田 秀穂

47年におよぶ印章彫刻実績があり、手彫りによる彫刻技術は高く評価されている。りんご公園でりんごの木による手彫りの実演を行い、印章技能・技術のPRを行うなど、地域印章業界の発展にも努めている。

【勤務先：太田印房】

市内に築窯して以来、33年に渡り津軽焼の制作をしており、全国公募の展覧会で入選するなど、その技術は高く評価されている。弟子の指導のほか、弘前大学非常勤講師や陶芸教室講師を務めるなど、後継者育成に積極的に取り組んでいる。

【勤務先：津軽千代造窯、杜のギャラリー陽久庵】



陶磁器製造工  
おやま はるひさ  
小山 陽久



フラワー装飾師  
さとう よしえ  
佐藤 令枝

35年の実績があり、平成27年には「現代の名工」に選ばれるなど、その技術は高く評価されている。フラワー装飾に携わる人への指導のほか、一般の人向けの教室、高校での指導など、花き産業の発展に尽力している。

【勤務先：シユトラウス、ヨシエ・フラワーアカデミー】

### 弘前マイスターによる出前授業

- 弘前マイスターは、地域産業の振興、技能・技術の継承・発展と人材育成を図るため、次のような出前授業を行います。受講希望の際はお問い合わせください。
- ○学校や地域などでの技術指導
- ○各種団体などが主催する研修会の講師や技術指導
- ○講演会、セミナーなどの講師、実演 など
- ※マイスターの技術情報および派遣申込書は市ホームページに掲載しています。なお、依頼内容によっては対応できない場合がありますのでご了承ください。
- ■**問い合わせ先** 商工政策課（☎35・1135）



## 国際交流員からのお知らせ

平成25年4月から、自治体国際化協会が行う外国青年招致事業の国際交流員として、市国際広域観光課に勤務していた崔永先（チェ・ヨンソン）さんが、今年4月10日をもって国際交流員の業務を終了しました。

崔さんは、これまでに海外、特に韓国に向けた当市のPRや、観光客の誘致に関する業務を行ってこられました。その他、弘前市シティプロモーションの韓国語版Facebookやブログの更新、図書館等での韓国語絵本の読み聞かせ、国際理解講座での文化交流など、さまざまな面から当市と韓国をつなぐ懸け橋として活躍し、その功績から、今後の日韓友好関係強化のため、総務大臣から「絆大使」にも任命されました。これからは、今までとは違う形で、当市を応援していただきます。

### 本人コメント

アンニョンハセヨ（こんにちは）。弘前市国際交流員のヨンちゃんです。国際交流員に着任してから3年間、本当にお世話になりました。あっという間の3年間でした。

桜の花びらが舞い散る春の弘前公園。毎晩、ねぶたぼやしの練習の音が鳴り響く夏の弘前の街。赤く染まる夕焼けの空をバックに、紅葉できれいに色づいた秋の岩木山。雪に覆われた真っ白な街、その雪の上をそろりと歩けるロマンチックな冬の弘前。365日の毎日が特別な日々でした。

一生忘れない温かい弘前の人々。皆様と一緒に笑いながら過ごせた幸せな時間が、私の人生の土台になったと思います。本当にありがとうございました。来るべきところにきて、会うべき人たちに出会って本当に幸せな3年間でした。弘前からは離れますが、どこに行っても弘前のことを応援します。「弘前の皆さん！また、遊びに行くはんで、待ってでけろ!!」